

TAIPI-EN

delicious live



E. Grieg

Fra Holbergs tid (From Holberg's Time) op.40

G. Bottesini

Grand Duo Concertante for violin and double bass

Josef Suk

Serenade in E flat major for Strings op.6

2014.12.24(wed)

熊本市男女共同参画センターはあもにい

open 18:30 start 19:00

ticket: ¥2,000 students: ¥1,000 (a day ticket + ¥200)

主催 TAIPI-EN

協力 草葉楽器

問合せ 草葉楽器 096-355-8139



森田良平(ミュージックアドバイザー、コントラバス)

1985年鹿児島市出身、16歳よりコントラバスを始める。
 05年日本モーツァルト青少年管弦楽団ヨーロッパコンサートツアーに参加。05、06年鹿児島国際音楽祭、08年武生国際音楽祭で招待アーティストを務める。07、09年アジアユースオーケストラ、アジアコンサートツアーに奨学金を得て参加。10年の同楽団20周年コンサート記念ツアーには音楽監督からの招聘により、ゲスト奏者としてツアーに参加。MACK2008(大友直人、アラン・ギルバート音楽監督)に奨学金を得て参加。平成音楽大学を卒業後、京都市立芸術大学大学院修士修了。この楽器には少ないソリストとしての活動も活発に行い、京都市立芸術大学弦楽オーケストラ、パッハストリングアンサンブル、鹿児島大学管弦楽団、K-Style orchestraと京都、鹿児島、宮城において協奏曲を共演。これまでに九州、関西でのリサイタル、ジョイントリサイタルを開催の他、室内楽の分野においても公演を重ねている。クラシック以外の分野においても、ASKA、石井竜也、伊藤由奈、五木ひろし、郷ひろみ、水前寺清子、前川清、布施明、藤あやこ、川中美幸、島村一郎、SEAMO、ラルク・アン・シエル、ピーボ・ブライゾン、平原綾香、別所哲也、ゆず各氏等ジャンルを超えたアーティストのバックオーケストラ、レコーディング等に参加。コントラバスを深澤功、吉田秀の各氏に師事。在学中より演奏活動を始め、日本各地のプロオーケストラに客演し、オーケストラのみならず、室内楽、レコーディング、ソロ演奏、後進の指導等でも活動中。2012年12月に「森田良平ストリングス」を結成し、中西圭三氏をゲストにデビューコンサートを行う。
 2013年より鹿児島国際大学音楽科コントラバス非常勤講師。



龍野満里絵(ヴァイオリン)

1990年熊本に生まれ、3才よりヴァイオリンとピアノを始める。2001年に熊日学生音楽コンクールで最優秀賞及び熊本県賞、2002年に弥生の里ジュニア音楽コンクールで金賞など受賞している。2005年は熊本・東京・ベルリンにて、そして2006年より熊本・東京にてリサイタルを開催している。2009年熊本ルーテル学院高等学校を卒業し、2013年東京音楽大学を首席で卒業。2013年Marie&Shizuku Duoリサイタル開催。ヴェルデ音楽コンクール、弦楽アンサンブル部門、ヴェルデ音楽コンクール、横浜国際音楽コンクール、アンサンブル部門二重奏の部、審査員特別賞受賞。ヴァイオリンを川瀬麻由美、齋藤真知恵の各氏に師事。ラスカーラ・オペラ管弦楽団、たつの音し子合奏団 団員。現在、熊本拠点としたソロ、アンサンブルでの演奏活動を中心にヴァイオリン講師及びルーテル学院中学校にて非常勤講師をつとめる。



清永琢己(ヴァイオリン)

3才からバイオリンを始める。
 これまでにバイオリンを廣瀬大喜・廣瀬祐子の各氏に師事。第42回熊日学生音楽コンクールにて最優秀賞及び熊日大賞を受賞。第24回熊本県高等学校総合文化祭 独奏部門に出演。ラスカーラオペラ管弦楽団・熊本大学フィルハーモニーオーケストラ・熊本フィルハーモニックアンサンブル・Tango Fever Trioに所属。
 熊本大学法学部法学2年に在学中。



柴田理美(ヴィオラ)

1990年10月15日生まれ。
 2002年・北九州市ジュニアオーケストラ入団。ヴィオラを始める。卒団後、北九州市で杉野貴恵子に師事。2014年・熊本大学文学部総合人間学科卒。
 在学中はエキストラとして九州中心に活動。ドイツ留学中はボン大学オーケストラDas Collegium musicumに所属。
 現在、熊本朝日放送アナウンサーとして働く。



龍野しずく(チェロ)

1997年熊本に生まれる。3才からヴァイオリンとピアノを始め、5才でヴァイオリンからチェロへ変更。2008年熊日学生音楽コンクールにて優秀賞、2009年最優秀賞、2010年宮日音楽コンクールにて優秀賞、同年、南日本音楽コンクール優秀賞、熊日学生音楽コンクールにて最優秀賞およびグランプリ熊日大賞を受賞。2011年第1回JASTAフレッシュコンサートにて弦楽オーケストラとソリストとして共演。2012年初めてのリサイタルを開催。2013年Marie&Shizuku Duoリサイタル開催。ヴェルデ音楽コンクール、弦楽アンサンブル部門、ヴェルデ審査員特別賞、横浜国際音楽コンクール、アンサンブル部門二重奏の部、審査員特別賞受賞。2014年ザ・シンフォニエッタ第27回演奏会でソリストとして共演。チェロを5才より小学2年まで石垣博志氏に師事。その後、宮田清久氏、藤森亮一氏に師事。現在、Thomas Carroll氏に師事。ラスカーラ・オペラ管弦楽団、たつの音し子合奏団 団員。ルーテル学院高等学校3年に在籍。現在、イギリスThe Yehudi Menuhin School(メニューインスグル)へ留学中。



去川聖奈(ヴァイオリン)

1999年生まれ。4才からヴァイオリンを始める。
 打越公美氏、藤崎水育氏と藤崎史紀氏に師事。
 2008年熊日学生音楽コンクール最優秀賞、同年八代青少年音楽コンクール金賞、2011年九州音楽コンクール金賞並びに最優秀賞、同年南日本音楽コンクール入選、2013年九州音楽コンクール金賞、同年熊日学生音楽コンクール最優秀賞並びに熊本県知事賞、2014年ヴェルデ音楽コンクールヴェルデグランプリなどを受賞。
 12年ザ・シンフォニエッタ特別演奏会、13年、熊本シテリオペラ協会記念特別公演(西本智実指揮者)オペラ「楳娘」、14年ザ・シンフォニエッタ演奏会、14年熊本シテリオペラ協会公演などに出演。
 現在ルーテル学院中学校3年に在学中。



大宮奏(ヴァイオリン)

1995生まれ。
 4歳からヴァイオリンを習う。
 4歳から広瀬大喜先生、現在は広瀬裕子先生に師事。
 熊本大学フィルハーモニーオーケストラ、熊本フィルハーモニックアンサンブルに所属。
 現在崇城大学、工学部、機械工学科2年に在籍。



原田智徳(チェロ)

5歳よりピアノを始める。
 第29回ビティナ・ピアノコンペティション地区本選優秀賞受賞。
 第6回九州音楽コンクールピアノ部門金賞受賞。
 高校1年より熊本高校弦楽オーケストラ部にてチェロを始める。
 現在、熊本大学3年に在籍。
 熊本大学フィルハーモニーオーケストラ、熊本フィルハーモニックアンサンブル及びラスカーラオペラ管弦楽団 団員。
 これまでに、ピアノを宮本由美子氏、チェロを石垣博志氏に師事。



島森 恵三(賛助出演、ヴァイオリン)

上天草市出身。3歳よりヴァイオリンを始める。
 国際スズキ・メソッド音楽院を卒業。在学中ヴィオラも学ぶ。
 故猪本乙矢、猪本彌子、豊田耕児、鈴木裕子に師事する。
 現在、大分でスズキ・メソッド大分支部を主宰しながら、県内外で演奏活動を行う。

2014年12月24日(水) 開場18:30 開演19:00
 熊本市男女共同参画センターはあもにい
 一般2,000円 学生1,000円 (当日+200円)

